

公益財団法人ヤマハ発動機スポーツ振興財団シンポジウム2014

日本のパラリンピック選手強化の現状と課題

～ アスリートや強化責任者をパネリストに迎え、東京・大手町で開催 ～

パラリンピック選手強化の実態及び強化現場の課題や要望を明らかにするとともに、関係する組織等が、今後何を目指し、どのような取り組みを行っていくべきなのかを探ります。

◎開催日時

2014年12月13日（土） 14：00～16：00

（受付：13：00～）

◎会場

大手町ファーストスクエア カンファレンス

（東京都千代田区大手町 1丁目5-1 ファーストスクエア イーストタワー2F）

◎対象・定員

障がい者スポーツに携わる方、関心のある方
どなたでも参加できます。（参加無料）

定員 150名

（申し込みが定員に達し次第募集を終了します）

募集期間

10月22日（水）
～12月1日（月）

◎申込方法

・ホームページから

下記URLをご覧ください、申し込みフォームにて必要事項をご記入ください。

<http://www.ymfs.jp/>

・FAXの場合

裏面の参加申し込み用紙に必要事項を記入の上、下記宛FAXでお送りください。

FAX 0538-32-1112

- 主催 公益財団法人ヤマハ発動機スポーツ振興財団
- 後援 文部科学省（予定）、公益財団法人日本障がい者スポーツ協会日本パラリンピック委員会
公益財団法人日本体育協会、公益財団法人日本オリンピック委員会、公益社団法人東京都障害者スポーツ協会
公益財団法人笹川スポーツ財団

【お問い合わせ】

公益財団法人ヤマハ発動機スポーツ振興財団 事務局（担当・山本）

TEL：0538-32-9827 FAX：0538-32-1112

ホームページ：<http://www.ymfs.jp/>

■開催趣旨

本シンポジウムは、ヤマハ発動機スポーツ振興財団が平成24年度から3年間にわたり取り組んでいる「障がい者スポーツを取り巻く環境調査」の一環として実施するものです。

国内障がい者スポーツを取り巻く環境は、スポーツ基本法施行、スポーツ行政の文部科学省への一元化、2020年東京パラリンピック開催決定などを背景に大きな転換期を迎えようとしています。シンポジウムではパラリンピック選手強化の実態及び強化現場の課題・要望を明らかにするとともに、関係する組織等が、今後何を指し、どのような取り組みを行っていくべきなのかを探ります。

プログラム

(敬称略)

14:00 開会挨拶
浅見 俊雄 (東京大学・日本体育大学 名誉教授)

14:10 調査結果および課題報告
報告者：海老原 修 (横浜国立大学 教授)

14:25 パネルディスカッション 強化の現状と課題
コーディネーター
高橋 義雄 (筑波大学体育系 准教授)

パネリスト (順不同)

田口 亜希

(射撃選手/パラリンピックアテネ大会、北京大会、ロンドン大会 出場)

中森 邦男

(公益財団法人日本障がい者スポーツ協会 強化部 部長、
日本パラリンピック委員会 事務局長)

川井 寿裕

(文部科学省スポーツ・青少年局 競技スポーツ課 課長補佐)

八田 茂

(公益財団法人日本オリンピック委員会 ナショナルトレーニング
センター JOCキャリアアカデミー事業 ディレクター)

15:40 質疑応答

16:00 閉会挨拶 高橋 義雄 (筑波大学体育系 准教授)

会場アクセス



●地下鉄「大手町」駅 C8/C11/C12出口直結
(東京メトロ：都営地下鉄)

●JR「東京」駅 丸の内北口出口より徒歩4分

大手町ファーストスクエア カンファレンス

<http://www.1ofsc.jp/access/>

〒100-0004

東京都千代田区大手町 1丁目5-1

ファーストスクエア イーストタワー2F

TEL 03-5220-1001

お申込み先：公益財団法人ヤマハ発動機スポーツ振興財団 宛 (FAX：0538-32-1112)

公益財団法人ヤマハ発動機スポーツ振興財団シンポジウム2014 申し込み書

| | | | |
|---------|-------|---------|-------|
| 団体(学校)名 | | | |
| 部署名 | | | |
| 氏名 | | E-Mail | |
| 住所 | 〒 - | 都・道・府・県 | |
| 電話番号 | () - | FAX | () - |

※ご記入いただいた個人情報は、本シンポジウムに関する以外には使用いたしません。

複数人数のお申し込みの場合は、用紙をコピーしてご利用ください。